

宮城県教育委員会 (所在地：仙台市青葉区本町三丁目8-1)

事業名

学びを通じたみやぎの共生社会推進事業

事業の趣旨・目的

- ・ 障害の有無にかかわらず、誰もが安心して暮らせる地域社会を目指す。
- ・ 学校を卒業しても学び続けることができる持続可能で循環できる仕組みを形成する。

事業実施体制・連携先

コンソーシアムの構成員

大学、特別支援学校、特別支援学校PTA等連絡協議会、県社会福祉協議会、県障害者スポーツ協会、NPO、障害当事者支援団体、県公民館連絡協議会、再委託市町村、企業、行政（仙台市教育委員会、県障害福祉課、県消費生活・文化課、県教育庁特別支援教育課、県立自然の家）

事業の取組内容

○学びを通じたみやぎの共生社会推進事業連携コンソーシアム

- ① 県内での障害者の生涯学習の推進、市町村における持続可能な取組みについて議論
- ② コンソーシアム委員がアドバイザーとして市町村等の事業実施をサポート

○実践研究

- ① 市町村でのプログラム開発、実施
- ② 障害当事者が働く場を会場とした講座の実施

○普及啓発

- ① 「共に学び、生きる共生社会コンファレンスinみやぎ」の開催
- ② 「まなびのWEB宮城」を活用した情報発信

○障害者の学びに関する実態を把握するための調査研究

- ・ 市町村生涯学習担当課、社会教育施設、障害当事者（手をつなぐ育成会関係者）、特別支援学校在籍生徒を対象としたアンケート調査の実施

○特別支援学校生徒の生涯学習の意欲向上に資する取組

- ・ 山元支援学校生徒に対する学びの場の提供、助言

○障害者の学びを支援する人材育成に資する研修

- ・ 社会教育関係職員、社会福祉法人職員、社会教育主事等を対象とした研修

活動の様子



その他

「共に学び、生きる共生社会
コンファレンスinみやぎ」

動画はこちらから→



生涯学習情報サイト

まなびの WEB 宮城

MANABINO MIYAGI



WEB



Facebook



YouTube